

本町の生物

動物

本町に生息する野性動物の種類は比較的少なく、最近では確認できないものもあり、環境の変化と共に減少している。

哺乳類ではイノシシが繁殖し・イタチ・ネズミ類も多い。爬虫類のアオダイショウやヒキガエルは見かけなくなった。鳥類では、タカ・フクロウを見かけなくなり、カラス・スズメ・シロサギ・キジバト・ヒヨドリは多くなった。

川魚では外来種のブラックバスなどが繁殖し在来の魚が餌食になっている。ドグラやテナガエビ（ダクマ）も減少した。

生活排水等による河川の汚染が原因か奇形の魚を見かける。

【鳥類】 ※資料提供：本町の鳥類リスト（松下一弘）

カイツブリ科 **カイツブリ**

サギ科 **ゴイサギ**・ササゴイ・アマサギ・**コサギ**

ガンカモ科 **オシドリ**・**マガモ**・**コガモ**



カモメ科 **ホシハジロ**

アシタカ科 **トビ**・**オオタカ**・ハイタカ・ノスリ・**サシバ**

ハヤブサ科 **ハヤブサ**・**チョウゲンボウ**



キジ科 **キジ** ツル科 **ナベヅル**

クイナ科 ヒクイナ・バン タマシギ科 タマシギ

シギ科 クサシギ・タカブシギ・イソシギ・**タシギ**



ハト科 キジバト・アオバト

ホトトギス科 **カッコウ**・ホトトギス（※ウグイスなどに托卵）

フクロウ科 **コノハズク**・アオバズク・フクロウ

フクロウ科 [コノハズク](#)・[アオバズク](#)・[フクロウ](#)



ヨタカ科 ヨタカ [アマツバメ科](#) [アマツバメ](#)

[カワセミ科](#) [ヤマセミ](#)・[アカショウビン](#)・[カワセミ](#)

[ブッポウソウ科](#) [ブッポウソウ](#)



[ヤツガシラ科](#) [ヤツガシラ](#) [キツツキ科](#) [アオゲラ](#)・[コゲラ](#)

[ツバメ科](#) [ツバメ](#)・[イワツバメ](#)

[セキレイ科](#) [セキレイ](#)・[ハクセキレイ](#)・[セグロセキレイ](#)・[ビンズイ](#)・[タヒバリ](#)



[サンショウクイ科](#) [サンショウクイ](#) [ヒヨドリ科](#) [ヒヨドリ](#)

[モズ科](#) [モズ](#) [カワガラス科](#) [カワガラス](#)

[ミソサザイ科](#) [ミソサザイ](#)



[ヒタキ科](#) [ルリビタキ](#)・[ジョウビタキ](#)・[ノビタキ](#)・[トラツグミ](#)・[クロツグミ](#)・[シロハラ](#)・[ツグミ](#)・[ヤブサメ](#)・[ウグイス](#)・[オオヨシキリ](#)・[キクイタダキ](#)・[セッカ](#)・[キビタキ](#)・[オオルリ](#)・[サメビタキ](#)・[エゾビタキ](#)

[エナガ科](#) [エナガ](#) [シジュウカラ科](#) [シジュウカラ](#)・[ヤマガラ](#) [メジロ科](#) [メジロ](#)



[ホオジロ科](#) [ホオジロ](#)・[カシラダカ](#)・[ミヤマホウジロ](#)・[シマアオジ](#)・[シマノジコ](#)・[アオジ](#)・[クロジ](#)

[アトリ科](#) [アトリ](#)・[カワラヒワ](#)・[マヒワ](#)・[イカル](#)・[シメ](#)

[オリドリ科](#) [スズメ](#)

[カラス科](#) [カケス](#)・[ハシボソガラス](#)・[ハシブトガラス](#)



【哺乳類】

イノシシ・タヌキ・キツネ・イタチ・テン・モグラ・ネズミ・コウモリ



【爬虫類】

ニホントカゲ・カナヘビ・ヤモリ
 マムシ (ヒラクチ)・シマヘビ (クログチ)・アオダイショウ (エグチ)
 ヤマカカシ (カラスグチ)・ヒバカリ (ヒヤカシ) ヘビの卵



【両棲類】

ヒキガエル (ワック)・トノサマガエル・ツチガエル (ドンク)・ニホンアカガエル (ピンク)・アマガエル (アオビキ)・イモリ (イモリヤー)・サンショウオウ (卵)・ヒル



【魚類】

コイ・フナ・アユ・ヤンブウ・メダカ・ドジョウ・ナマズ・ウナギ
ドンコ (ドグラ)・ハゼ・カワムツ (ヤンブツ)
アブラハヤ (アブラメ)・ブラックバス ブルーギル



こうかく
【甲 殻類】

モクズガニ (ヤマタロウ)・サワガニ・カワエビ・ヌマエビ・ツノナガヌマエビ・
テナガエビ (ダクマ) クサガメ イシガメ スッポン ミドリガメ ザリガニ



【陸 棲貝類】

ミノキセル・フナトアズキガイ・オカチョウジガイ
イエジマイマイ・オトメマイマイ・ナメクジ・ヤマナメクジ



すいせい
【水 棲貝類】

マシジミガイ・ヤマトシジミガイ・カラスガイ・カワニナ

マルタニシ・ナガタニシ・イシマキガイ (ウマンツメ)・ジャンボタニシ (卵)



かんけい

【環形動物】

シマイビル・チスイヒル・ヤマヒル・シマミミズ・カッショクツリミミズ・
フツウミミズ・ノラクラミミズ・イイツカミミズ (ヤマミンソ)



【昆虫類】

観察：鶴田功

りんしもく
・鱗翅目

アオスジアゲハ・キアゲハ (サナギ)・モンキアゲハ・ナガサキアゲハ・
カラスアゲハ・モンシロチョウ・モンキチョウ・キチョウ・アサキマダラ・
ムラサキシジミ・ヒメジャノメ・ダイミョウセセリ・ベニシジミ・シロミスジ・
ミスジチョウ・スズメガ・コスズメ・メイガ



みやくしもく
・脈翅目

イトトンボ・ハグロトンボ・シオカラトンボ・オニヤンマ (ヤゴ)・ギンヤンマ
ショウジョウトンボ・アキアカネ・ツノトンボ・チョウトンボ・
クサカゲロウ (幼虫)・トビケラ・ヤマトシロアリ (シロアリ羽アリ)



• シメジシメ 鞘翅目

カブトムシ・コガネムシ・カナブン・ヒラタクロコメツキ・ミヤマクワガタ
 ヒラタクワガタ・ノコギリクワガタ・ゴマダラカミキリ・ノコギリカミキリ
 ハンミョウ・ナナホシテントウムシ・ニジュウヤホシテントウムシ・
 ゲンジボタル（幼虫）・ヘイケボタル



• 甲虫目 ゲンゴロウ ミズスマシ マイマイカブリ • 半翅目 マツモムシ



• ゆうふんもく 有吻目

クマゼミ（幼虫・羽化：[ワセワセ](#)）・アブラゼミ・ツクツクボウシ（[ズグッショ](#)）・
 ミンミンゼミ・ヒグラシ・カナカナゼミ・ニイニイゼミ（[ジィジィ](#)）・カメムシ・

アブラムシ・ツマグロヨコバイ・シマウンカ・セジロウンカ・ヤノネカイガラムシ



つよくしゅう
•直翅目

スズムシ・マツムシ・エンマコウロギ・ケラ・クツワムシ・マダラカマドウマ・クルマバッタ・カワラバッタ・オンブバッタ・クロゴキブリ・チャバネゴキブリ



まくしもく
•膜翅目

クマバチ・スズメバチ・アシナガバチ・ドロバチ・ジガバチ・ハナバチ・ミツバチ・アシナガアリ・クロヤマアリ



くももく
•蜘蛛目

ハエトリグモ・コガネグモ・オニグモ ショロウグモ

そうしもく
•双翅目

ウシアブ・シオヤアブ・ハナアブ・ウシバエ（ウシビャー）
イエバエ（ヒャー）・キンバエ・オオクロバエ・ハマダラカ・
アカイエカ・ガガンボ



ねんしもく

•撚翅目 • 亀虫目 タガメ タイコウチ アメンボウ



- 多足目 ^{かげろもく} ゲジゲジ・ムカデ・ヤスデ ・竹節虫目 ^{かぐしもく} クマモトナナフシ
- 蟬蛻目 ^{かまきりもく} ケジラミ・革翅目 ハサミムシ
- 蝗螂目 コカマキリ・ウスバカマキリ (狩り メスの餌 ハリガネムシ寄生)



植物 観察：鶴田功

本町は自生植物の宝庫と言われ、特にシダ類などの珍種も多い。これまで詳しい調査資料はないが、植物図鑑を参考にしながら身近な植物を抜粋してみる。

キク科

- ノゲシ・ニガナ・アゼドウナ・オニタビラコ・ノニガナ・カワラニガナ・アキノノゲシ・ヤブタビラコ・ヨモギ・カンサイタンポポ・シロバナタンポポ・タムラソウ・ノアザミ・ヤマアザミ・ツワブキ・ヤブレガサ・カワラヨモギ・ノコギリソウ・アキザクラ・ノブキ・フキ・ヤブタバコ・ハハコグサ・チチコグサ・ヒゴシオンヨメナ・セイタカアワダチソウ・アキノキリンソウ・ヒヨドリバナ・フジバカマ



キキョウ科 **キキョウ** ツルギキョウ



ウリ科 カラスウリ・キカラスウリ

- アマチャヅル・ハヤトウリ・**ボウブラ**・カボチャ・ツルレイシ



オミナエシ科 **オミナエシ**・オトコエシ



スイカズラ科 **スイカズラ**・ゴマギ・ハクサンボク

オオバコ科 **オオバコ**



キツネノマゴ科 キツネノマゴ

アカネ科 ヤエムグラ・ヤマムグラ・[ヘクソカズラ](#)・クチナシ

ハマウツボ科 ナンバンギセル

ノウゼンカズラ科 キササゲ

ゴマノハグサ科 ミヤマママコナ イヌフグリ

ナス科 ヒヨドリジョウゴ・ホオズキ・クコ

クチビルバナ科 ヤマハッカ・ハルノタムラソウ・ハッカ
[ウツボグサ](#)・[アキノタムラソウ](#)・[ホトケノザ](#)・
キランソウ・タツナミソウ・ニガクサ

ムラサキ科 イヌムラサキ・ミヤマムラサキ

ヒルガオ科 ヒルガオ・ハマヒルガオ

リンドウ科 センブリ・ツルリンドウ・リンドウ

ヒイラギ科 モクセイ・キンモクセイ・ヒイラギ・ネズミモチ

カキノキ科 カキ・トキワガキ

サクラソウ科 コイワザクラ

ヤブコウジ科 ヤブコウジ・マンリョウ

ツツジ科 ヤマトツツジ・[シャシャンボ](#)・

ネジキ・[アセビ](#)

カラカサバナ科 ヤマニンジン・[セリ](#)・ミツバ・ドクゼリ・ヤブニンジン・
チドメグサ

ウコギ科 ウド・タラノキ・ヤツデ

ザクロ科 ザクロ

ミソハギ科 サルスベリ

グミ科 アキグミ・マメグミ

スミレ科 スミレ オトギリソウ科 オトギリソウ

ツバキ科 ヒサカキ・サカキ・モッコク・ツバキ・サザンカ

サルナシ科 [マタタビ](#) サルナシ ([クオッコウ](#))

アオギリ科 アオギリ

アオイ科 ワタ・フヨウ トロロアオイ

ブドウ科 ヤマブドウ ([ガネブ](#))・

ノブドウ ([インガネブ](#))・[ツタ](#)・ヤブガラシ

エビツル



カエデ科 ヤマモミジ

モチノキ科 モチノキ・イヌツゲ

ハゼノキ科 ヤマハゼ・ウルシ・ハゼノキ リュウキュウハゼ

ツゲ科 ツゲ・ヒメツゲ

トウダイグサ科 トウダイグサ・アブラギリ・ユズリハ・ヒメユズリハ

コミカンソウ・エノキグサ・ヤマアイ

センダン科 センダン

マツカゼソウ科 キンカン・ダイダイ・ユズ・クネンボ

ウンシュウミカン・ナツミカン・ザボン・カラタチ・キハダ・サンショウ

イヌザンショウ

フウロソウ科 テンジクアオイ・ゲンノショウコ

カタバミ科 カタバミ・ヤマカタバミ・モンカタバミ・ムラサキカタバミ

マメ科 **クズ**・キツネノササゲ・インゲンマメ・ササゲ・アズキ・ナタマメ・ダイズ・

エンドウ・カラスノエンドウ・ソラマメ・ナンキンマメ・ゲンゲ・スズメノエンドウ

・ヤマハギ・イヌハギ・クサネム・**ウマゴヤシ**・シロツメクサ・**ムラサキツメクサ**・

ハブソウ・**ネムノキ**・ヤマフジ



トベラ科 **トベラ**

イバラ科 アンズ・ウメ・スモモ・ニワウメ・ユスラウメ・

ヤマザクラ・ソメイヨシノ・ノイバラ・ヘビイチゴ・クサイチゴ・

ヤマブキ・ボケ・カリン・ウラジロノキ

ユキノシタ科 アジサイ・コアマチャ・**ユキノシタ**

ベンケイソウ科 ベンケイソウ・キリンソウ

イシモチソウ科 **モウセンゴケ**

ジュウジバナ科 ナズナ・イヌガラシ・ダイコン・アブラナ・**カブ**・

カラシナ・タカナ・ワサビ

クスノキ科 ゲッケイジュ・タブノキ・クスノキ・ニッケイ

モクレン科 サネカズラ・シキミ・オガタマノキ・モクレン

ン

ホオノキ・タイサンボク

ヘビノボラズ科 ナンテン・ヒイラギナンテン

アケビ科 **ムベ** (ンベ)・**アケビ**

キツネノボタン科 **キンボウゲ** (ウマノアシガタ)



・ハクモクレン



キツネノボタン・タガラシ・シャクヤク・イチリンソウ・ニリンソウ
サンリンソウ

ナデシコ科 **ナデシコ**・セキチク・ツメクサ・**ハコベ**

ヤマゴボウ科 ヤマゴボウ

オシロイバナ科 オシロイバナ

ヒユ科 イノコズチ・イヌビユ・ハナタデ・オオイヌタデ・ハゲイトウ・ケイトウ
ノゲイトウ

タデ科 ソバ・ミソソバ・ママコノシリヌグイ・ヤノネグサ・ギシギシ
オオイヌタデ・ハナタデ

クワ科 イチジク・**クワ**

ニレ科 エノキ・ケヤキ・ムクノキ

ブナ科 イタジイ・ツブラジイ・アラカシ・ウラジロガシ・イチイガシ・クヌギ
カシワ・クリ・ブナノキ

ヤマモモ科 **ヤマモモ**

ヤナギ科 カワヤナギ・イヌコリヤナギ・シダレヤナギ

センリョウ科 センリョウ ハンゲショウ科 ドクダミ

ラン科 ホクロ (**ジイババ**)・セッコク・サイハイラン・**エビネ**・ジガバチソウ
シラン・**モジズリ**・ギンラン・トキソウ・**サギソウ**・**クマガエソウ**



ショウガ科 ミョウガ・ショウガ

バショウ科 バショウ

アヤメ科 アヤメ・**ニワゼキショウ**・ショウブ・カキツバタ

ヤマノイモ科 ヤマノイモ・カエデトコロ・トコロ

ヒガンバナ科 リュウゼツラン・ヒガンバナ・スイセン・キズイセン
キツネノカミソリ・ハマオモト (ハマユウ)

ユリ科 **サルトリイバラ** (**クワッカラ**)・ジャンヒゲ・ヤブラン・

ハラン・オモト・チゴユリ・ナルコユリ・カタクリ・オニユリ・

ノビル・ネギ・ニラ・ラッキョウ・タマネギ・ニンニク・シライトソウ

コナギ科 **ホテイアオイ**・ミズアオイ・コナギ・イボクサ

イ科 イ・スズメノヤリ・ヤマスズメノヤリ・ハナゼキショウ・

ホソイ・ハナビゼキショウ

ツユクサ科 **ツユクサ**・ムラサキツユクサ

ホシクサ科 ホシクサ・イヌノヒゲ

ウキクサ科 ウキクサ・ヒンジモ

サトイモ科 カラスビシャク・マムシグサ・ウラシマソウ・ミズバショウ
コンニャク・ショウブ・セキショウ

ヤシ科 シュロ・シュロチク

カヤツリグサ科 ハリスゲ・ヤブスゲ・テンツキ・イヌクグ・カヤツリグサ



コゴメカヤツリ・ウシクグ・タマカヤツリ

ホモノ科 ジュズダマ・カヤ・チガヤ・カルカヤ・モロコシ・オニシバ・イヌビエ
ヒエ・エノコログサ・アワ・チカラシバ・スズメノテッポウ・コヌカグサ
カラスムギ・アシ・ニワホコリ・モウソウチク・ハチク・チンチク・クロチク
サンチク・マタケ



ドチカガミ科 クロモ・スブタ・ミズオオバコ

サジオモダカ科 オモダカ・クワイ・ウリカワ

ガマ科 ガマ・コガマ スギ科 スギ

ヒノキ科 ヒノキ・コノテガシワ・アスナロ

マツ科 アカマツ・クロマツ・ヒマラヤスギ・モミ・ツガ

イヌマキ科 イヌマキ イチョウ科 イチョウ

ウラジロ科 ウラジロ・コシダ カニクサ科 ツルシノブ

ウラボシ科 ヒトツバ・ノキシノブ・ミツデウラボシ・ワラビ・
イノモトソウ・ハコネソウ・タチシノブ・オサシダ・トラノオシダ・
コバノヒノキシダ・シケシダ・ヘラシダ・イヌシダ・シノブ・
タマシダ・ツルデシダ・ホシダ・ハリガネワラビ・ヒメワラビ・
ヤワラシダ・イワヘゴ



ゼンマイ科 ゼンマイ

イワヒバ科 クラマゴケ・タチクラマゴケ・イワヒバ・

ヒカゲノカズラ科 トウゲシバ・ヒカゲノカズラ・

スギラン・ヒモズル

トクサ科 スギナ・イヌスギナ・トクサ

苔類 ツノゴケ・マキノゴケ・ゼニゴケ

イワタケ科 イワタケ

ウメノキゴケ科 ウメノキゴケ

クチベニタケ科 ツチグリ

キツネノチャブクロ科 オニフスベ

ショウロ科 ショウロ

キクラゲ科 キクラゲ

スッポンタケ科 キヌガサダケ

マツタケ科 マツタケ・シイタケ・シメジ

サルノコシカケ科 マンネンタケ



薬草 ※ 雑学メモより転写（著者不明）

薬草は健康増進や体質改善に薬効があると言われ、古くから民間療法として利用されてきました。合成医薬品のような速効性はなく、服用しても体質により効果が望めない場合もあり、必ずしも万能ではありません。

服用にあたっては専門の漢方医などに薬草の性質や効用をよく確かめて正しく利用されることをお勧めします。

あおい（利尿）開花期に根茎を日干 煎剤（煎じて服用）

あおき（火傷 切傷 腫物 痔疾）生葉をあぶり塗布

あかざ（利尿 動脈硬化）全草を影干 煎剤 ジュース

（虫歯 虫刺され）葉を日干 絞り汁塗布

あかね（喀血 鼻血 通経 止血薬）根を日干 煎剤

あかまつ（肩凝り 筋肉痛）松脂を患部に張る

（冷え症 食欲促進）松葉酒

あかめがしわ（癌腫 胃潰瘍）夏に樹皮か葉を日干 煎剤

あきぐみ（皮膚病 汗疹）生葉を揉んで塗布

（脚気）葉を乾燥 煎剤

あきのきりんそう（腎臓炎 膀胱炎 尿道炎）

全草を乾燥 煎剤

（喉の腫れ 腫物解毒）煎剤 うがい薬

あけび（腎臓炎 膀胱炎 尿道炎 浮腫 通経 利尿）

開花期につる・根を日干 煎剤

あさがお（下剤）秋に種子を日干 粉末を服用

あざみ（健胃 利尿 神経痛）開花期に根を日干 煎剤

あし（利尿 嘔吐 止血 豚肉・フグ・カニ魚類の中毒）

秋に根を日干 煎剤（常用すれば黄疸薬）

あじさい（解熱）花を日干 煎剤 浸剤（お湯に浸す）

あしたば（高血圧）春に若葉を陰干 浸剤 生ジュース

あずき（消炎 利尿 脚気）実を煎剤

あまちゃする（滋養強壮 強精 咳止め）

葉茎を日干 煎剤

あろえ（火傷 ひび あかざれ 水虫 痔）

葉の粘液を塗布

（神経痛 リュウマチ 筋肉痛）葉肉を塗布

（慢性胃炎 便秘）葉肉を服用

あんず（喘息 気管支炎）果実を煎剤

いたどり（緩下 利尿 通経 蕁麻疹 便秘）

冬に根を日干 煎剤

いちご（低血圧 不眠症 疲労回復 滋養強壯）果実酒

いちじく（緩下 血圧降下）夏に葉・果実を日干 煎剤

いぬざんしょう（鎮咳薬）果皮・種子を日干 煎剤

いのこずち（急性腎炎 膀胱炎 脚気 生理不順）

秋に根を煎剤

いばら（おでき にきび 腫物 利尿）秋実を日干 煎剤

いわたばこ（健胃 腎う炎）開花期に葉を陰干 煎剤

うつぼぐさ（腎臓・膀胱炎 利尿 口内炎 扁桃腺炎）

花穂を陰干 煎剤

うらじろがし（結石症胆石）枝葉を乾燥 煎剤

えびすぐさ（便秘 高血圧 神経痛 リュウマチ）

種子を日干 煎剤

おうれん（下痢 健胃 結膜炎）根茎を日干 煎剤 洗眼

おおばこ（腫物 消炎 利尿 整腸）

秋に種子を日干 煎剤

おなもみ（風邪 頭痛 解熱 肝臓病 痔）

果実を日干 煎剤

おにゆり（咳止め 解熱）秋に鱗茎を日干 煮て食す

おみなえし（消炎性解毒 排膿性利尿薬）

冬に根を日干 煎剤

かき（シャックリ 鎮咳）柿のへたを日干 煎剤

かきどおし（糖尿病 腎臓病 膀胱炎 気管支炎）

全草を陰干 煎剤

かたばみ（疥癬 虫刺され 血止）生葉を揉んで塗布

がま（消炎性利尿剤）夏、花粉を乾燥 内服

からすうり（黄疸 催乳 利尿 霜焼）

根・種子を日干 煎剤

かわらよもぎ（黄疸 便秘 口内炎）夏に全草陰干 煎剤

ききょう（咳止め 扁桃腺炎）

冬に根を日干 甘草を入れ 煎剤

ぎしぎし（いんきん たむし）生根 播りおろして塗布

きらんそう（胃腸病 高血圧 肝臓ガン 神経痛）

茎葉を日干 煎剤

きつねのまご（神経痛 リュウマチ 気管支炎 ガン予防） 全草を日干 煎剤

きはだ（健胃 下痢 打撲）夏に樹皮を日干 浸剤

きんかん（咳止め）果実 黒焼きして浸剤 果実酒

きんみずひき（胃腸病 子宮ガン トリコモナス膣炎）

夏に全草を日干 煎剤

くこ（滋養強壯）夏葉・秋実を煎剤 クコ酒

くず（二日酔い 風邪 発汗 解熱）秋根を日干 くず湯

くちなし（黄だん 吐血 鼻血 利尿）果実を日干 煎剤 （打撲 腰痛 腫物）
果実を磨潰し卵白で練り塗布

くまざさ（糖尿病 高血圧）春に生葉を日干 煎剤

くり（漆かぶれ）夏に樹皮・葉を日干 煎液を塗布
（脱毛）イガを黒焼してゴマ油で練って塗布

くわ（利尿 消炎 咳止め）根の皮を日干 煎剤
（高血圧 動脈硬化 強壯）葉を煎茶で服用
（利尿 冷え症 滋養強壯）果実酒

けいとう（下痢留め 子宮出血）花穂を日干 粉を服用

げんのしょうこ（下痢 便秘 婦人病）
開花期に全草を影干 煎剤

ごぼう（咽頭痛 毒虫・毒蛇の解毒 梅毒）
根を乾燥 煎剤

ごま（強壯）種子を炒って食す

さいかち（去痰 腫物）さや豆を日干 煎剤

さいはいらん（胸焼け 胃腸カタル）
夏に球根を乾燥 煎剤

さくら（蕁麻疹 水虫 魚中毒）葉・樹皮を乾燥 煎剤
（二日酔い）花を塩漬け茶 皮を黒焼き浸剤で服用

ざくろ（下痢 腸出血 扁桃腺炎 口内炎）
樹皮・根皮を日干 煎剤

さるとりいばら（おでき にきび 利尿）
秋に根茎を日干 煎剤

さるのこしかけ（尿路結石 利尿）秋 乾燥 煎剤

さんしょう（健胃 胃腸カタル 胃下垂）種子日干 煎剤

しいたけ（動脈硬化症 滋養強壯）乾燥し粉末で服用

しそ（咳止め 風邪 魚中毒）葉・種子を陰干 煎剤

しゃくなげ（強壯 利尿 リュウマチ）葉を日干 煎剤

しゃくやく（腹痛 胃痙攣 めまい 婦人病）
根を日干 煎剤

じゃのひげ（咳止め 利尿 滋養強壯）粒根を乾燥 煎剤

じゅずだま（消炎 利尿 鎮痛）種子を日干 煎剤

しゅろ（高血圧 腎臓病 リュウマチ 帯下）
葉を乾燥 煎剤

しょうが（咳止 つわり鎮吐 健胃）
根・茎を薄切し日干 煎剤

しょうぶ（神経痛 リュウマチ）
冬に根茎を日干 煎剤 入浴剤

じんちょうげ（おできの吸出）
葉をアルミ箔に包み火であぶり塗布

すいかずら（痔 利尿 腰痛）

開花期に花冠を陰干 煎剤 入浴剤

すいせん（腫物 乳房の腫れ）

鱗茎絞り汁に小麦粉を混ぜ塗布

すぎ（腫物 火傷 虫刺され）樹皮灰を卵白で練って塗布

すぎな（腎臓 利尿 淋病 咳止め）全草を日干 煎剤

すべりびゆ（利尿 解毒 浄血剤）全草を日干 煎剤

せきしょう（鎮痛 鎮静 健胃 駆虫）根茎を乾燥 煎剤 （冷え症 腹痛）

全草を入浴剤

せっこく（滋養強壯 健胃）全草を日干 煎剤

せり（神経痛 リュウマチ 幼児の解熱）茎葉を茹で食す

せんだん（駆虫・条虫駆除 水虫）幹皮日干 煎剤 塗布せんになんそう（扁桃腺炎）

生葉を揉んで手首の内側に塗布せんぶり（健胃 食欲不振 消化不良）

盛花期に全草を日干 煎剤

ぜんまい（貧血 利尿）葉を日干 煎剤

そくず（神経痛 リュウマチ 利尿）

夏に全草を日干 煎剤

そてつ（通経 収斂薬）秋に種子を影干 煎剤

そば（腫物）種実を日干 そば粉を水でこねて塗布

だいこん（食中り 腹痛）乾燥種子を砕いて食す

（健胃）下ろし大根にして食す

（咳止め）下ろし汁としょうが汁を混合 浸剤

（冷え症 神経痛）乾燥葉を入浴剤

だいこんそう（利尿）開花期 全草を日干 煎剤

だいず（解毒）炒った黒大豆をお茶に混ぜて飲用

（火傷）大豆油を塗布

だいだい（疝気 腰痛）果実を食す

（乗物酔い）乾燥果実皮と山桃樹片を浸剤

たら（胃腸病 糖尿病）

樹皮・根皮を日干 煎剤 枇杷葉と混合

たんぽぽ（解熱 浄血 発汗 健胃 便秘 喘息）

全草を日干 煎剤

（乳房の腫れ）根 スイカズラの乾燥花を混合 煎剤

ちがや（消炎 利尿 吐血 鼻血の止血）

根・茎を日干 煎剤

ちゃ（発汗 興奮 利尿）お茶として飲用

つばき（腸出血）乾燥花 煎剤

（止血 湯傷 火傷）葉を塗布

つゆくさ（心臓病 腎臓病 喘息 解熱 利尿）

全草を日干 煎剤

つるな（胃炎）開花期 全草を日干 煎剤
つわぶき（フグ中毒 健胃 下痢）
生葉搾汁、根を日干 煎剤
（化膿 湿疹 殺傷）生葉を火にあぶり揉んで塗布
とうがらし（凍傷 リュウマチ）果実を日干
アルコールと混ぜてカラシチンキとして 塗擦薬
どくだみ（尿道炎 利尿 便通 高血圧）
開花期に全草を陰干 煎剤
（化膿 腫物 創傷）生葉を火にあぶり揉んで粘布
とべら（水虫 いんきん たむし）乾燥葉の煎汁で洗浄
なすな（利尿 解熱）全草を日干 煎剤
（眼薬 目の充血）煎汁をよく濾過して洗眼
なんてん（喘息 百日ゼキ 咳止め）乾燥実・葉 煎剤
にら（腰痛 頻尿）乾燥種子を砕いて服用
（下痢留め 強壯 強精）煮て食す
にわとこ（発汗 解熱 利尿 脚気 腎臓病）
夏に枝葉を陰干 煎剤
（打撲 捻挫）生葉を磨り潰し小麦粉を混ぜて粘布
にわやなぎ（利尿 解熱）夏に全草を日干 煎剤
にんにく（強壯 疲労回復 整腸 冷え症）乾燥鱗茎を食
ねぎ（風邪 頭痛 解熱）白い部分を味噌汁で食す
（水虫）白い部分を煎汁で患部を洗浄
（やけど）白い部分を搗り下ろして粘布
ねずみもち（強壯薬）実を日干 煎剤
ねむのき（利尿 強壯）樹皮を日干 煎剤
（骨折 腫物 水虫）煎汁を水製エキスとして外用
のあざみ（利尿 神経痛 健胃）根を日干 煎剤
（腫物）根を搗り下ろし絞り汁を塗布
のきしのぶ（浮腫み 腫物）全草を陰干 煎剤
のげいとう（目の充血）秋に種子を日干 煎剤
のびる（精力増進 生理不順）鱗茎を生で食す
（虫刺され）鱗茎を磨り潰して粘布
のぶどう（関節痛 目の充血）秋に根を日干 煎剤 洗眼
はこべ（産後の浄血薬）全草を日干 煎剤
（腫物 歯痛）生葉の液汁を塗布
はす（婦人病 強壯薬）種子を蒸して陰干 煎剤
（咳止め 滋養強壯）根を搗り下ろし浸剤
はっか（健胃 解熱）秋に葉を日干 浸剤
はとむぎ（利尿 美肌 鎮痛 消炎 解熱）
砕いた種子 煎剤

はなみょうが（血清肝炎 肝硬変）生根茎 煎剤

ははこぐさ（咳止め 気管支カタル 喘息）

開花期に全草を日干 煎剤

はぶそう（健胃 緩下）種子をはぶ茶として飲用

はらん（利尿）根茎を搗り下ろし、絞り汁をろ過して服用

ひがんばん（必性浮腫 助膜炎）鱗茎を磨潰し足裏に粘布

ひきおこし（健胃 腹痛）秋に葉茎を日干 煎剤

ひとつば（利尿薬 腎臓病）全草を日干 煎剤

ひまわり（解熱剤 感冒 頭痛）

乾燥した子実・葉を酒に浸し飲用

ひるがお（膀胱炎 利尿薬）開花期に全草を日干 煎剤

びわ（咳止め 胃腸病）葉を乾燥 枇杷葉茶 飲料

ふき（咳止め 去痰薬）フキノトウを陰干 煎剤

ふじ（癌 子宮癌）老成樹の藤瘤を日干 種子日干 煎剤

へくそかずら（霜焼け ひび あかぎれ）果実を潰し塗布

へちま（鎮咳 痰切り 利尿）生実を火であぶり汁を飲用

（化粧水）茎の液汁にほう酸入れ塗布

へびいちご（腫物 咽喉ガン 解熱解毒 消炎）

全草を煎剤

ほうせんか（扁桃腺）種子を飲用

（風邪）乾燥茎葉 煎剤

ほおずき（鎮咳 利尿 解熱）秋に根茎を日干 煎剤

ぼけ（疲労回復 筋肉痙攣）完熟果実陰干 煎剤 果実酒

ぼたん（消炎 鎮痛 生理不順 便秘）木部日干 煎剤

まさき（強壯 利尿 帯下）樹皮を乾燥 煎剤

またたび（冷え症 利尿 強精）秋に虫こぶを日干 煎剤

まつかぜそう（神経痛 筋肉痛）

開花期に葉茎を陰干 煎剤

まむしぐさ（痰切り 鎮痙）根茎を日干 煎剤

（肩凝り はれもの）生根を搗り下ろし粘布

みかん（風邪 咳止め）果実皮を日干 煎剤

みそはぎ（下痢止め）開花期に全草を日干 煎剤

むくげ（下痢止め）夏に樹皮を日干 煎剤

むべ（悪性腎臓病 腎炎 利尿）生食 乾燥果実 煎剤

めはじき（産後止血 生理不順）開花期葉茎を日干 煎剤

もくれん（頭痛 鼻炎）蕾を日干 煎剤

もも（鎮咳 緩下 生理不順）乾燥白花 煎剤

やつで（去痰 リュウマチ）乾燥葉 煎剤 入浴剤

やどりぎ（強壯 腰痛 産後の催乳）茎葉を日干 煎剤

やぶがらし（利尿）夏に根茎を日干 煎剤

やぶこうじ（解熱）根を日干 煎剤
やぶらん（滋養 去痰 咳止め）塊根を日干 煎剤
やまいも（滋養強壯）根を日干 山薬酒
やまごぼう（利尿）秋に根を日干 煎剤
やまざくら（咳止 おでき）夏に樹皮を日干 煎剤 塗布
やまはぎ（婦人の目眩やのぼせ）根を日干 煎剤
やまもも（収斂薬 下痢止め）樹皮を日干 煎剤
やまゆり（咳止め 解熱）秋に鱗茎を日干 煎剤
ゆきのした（解熱 咳止め）葉を陰干 煎剤
（耳疾 腫物）生葉 揉み汁を塗布
（腫物）生葉を火であぶり揉んで塗布
ゆず（神経痛 リュウマチ）果皮を乾燥 浸剤
生果実を柚子湯
よもぎ（高血圧 咳止め 冷え症 浄血）葉茎 煎剤
（子宮出血、鼻血の止血）生葉の絞汁を塗布
（腰痛 痔）乾燥葉を生葉、入浴剤
（筋肉痛 胃痛 腰痛）もぐさにしてツボに灸
りんどう（残尿感 子宮内腹炎）秋に根茎を日干 煎剤
わさび（食欲増進 防腐殺菌 魚鳥肉中毒の解毒）生食
わらび（腫瘍 利尿）春に根茎を日干 煎剤 わらび粉

 [トップページへ戻る](#)